

浦戸湾の自然誌

第7号

Wildlife in Urado Estuary

No. 7

スナガニ科 ヤマトオサガニ

Macrophthalmus japonicus



2004年3月13日灘にて撮影。

入り込むとたちまち膝まで埋まりそうな、ほとんどヘドロ状態の底質にもカニは棲んでいます。そのカニが本種、ヤマトオサガニです。甲羅は横長で、成長した雄の甲羅の幅は4 cm ほどです。写真の個体は大きなハサミを持つことから、雄と分かります。ハサミ脚はハサミの部分で「へ」の字型に曲がるので、遠くからでも他のカニと区別できます。雄はハサミを上下させて求愛します。